

◆ 今週のコメント

- ・ レジオネラ症(肺炎型)の報告が2例(50歳代男性, 60歳代男性)あり, 本年の累積報告数は10例となっています。
- ・ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の報告が1例(60歳代女性)あり, 本年の累積報告数は22例となっています。
- ・ RSウイルス感染症の定点当たり報告数は1.60(67例)となり, 3週連続で増加しています。前週同様, 本市過去5年平均値を上回っています。

◆ 今週のトピックス: <流行性耳下腺炎>

- ・ 流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は本市1.21(51例), 全国1.11(3,478例)となり, 共に年始から過去5年平均値を上回る状況が続き, 特に5月中旬から増加しています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類:結核 6例(肺結核 2例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 3例)うち喀痰塗抹陽性 1例
【1月以降の累積報告数 265例(肺結核 139例, その他結核 60例, 潜在性結核感染者 66例)うち喀痰塗抹陽性 65例】
- ・ 四類:デング熱 1例【1月以降の累積報告数 4例】
- ・ 四類:レジオネラ症(肺炎型) 2例【1月以降の累積報告数 10例】
- ・ 五類:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 22例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.04	3
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	3.38	142
	② RSウイルス感染症	1.60	67
	③ 流行性耳下腺炎	1.21	51
	④ 手足口病	1.02	43
	⑤ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.57	24
眼科	流行性角結膜炎	0.50	5

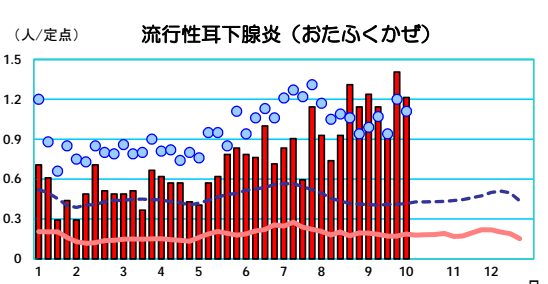
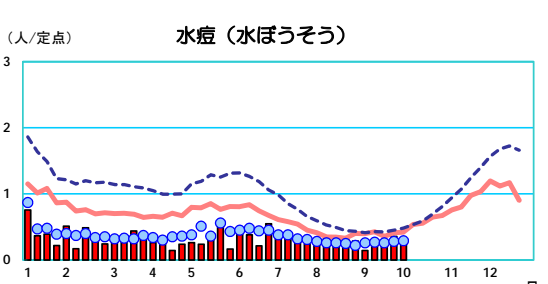
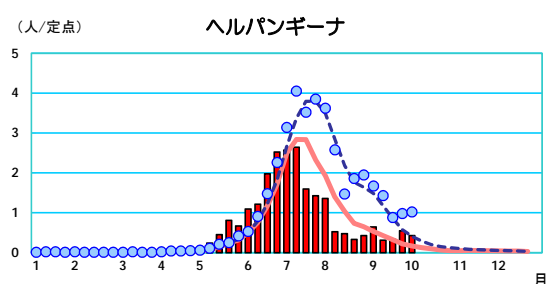
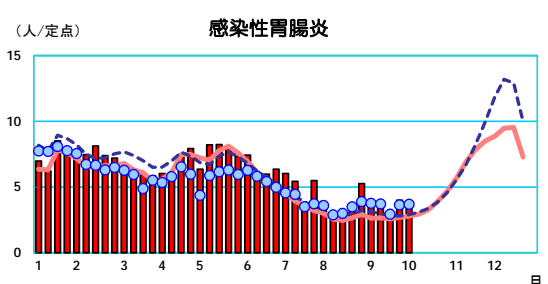
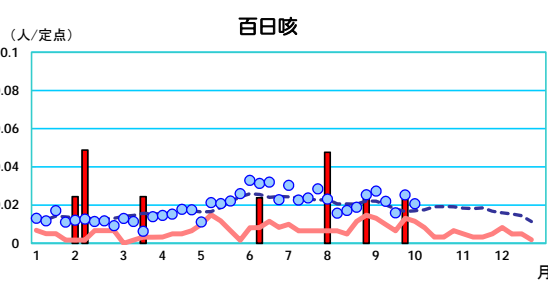
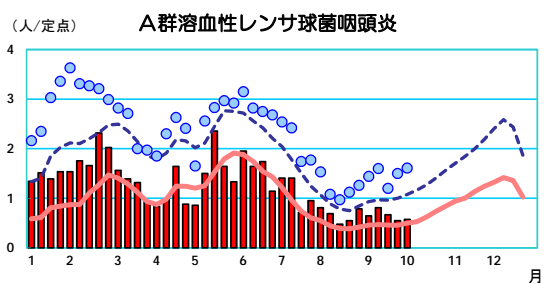
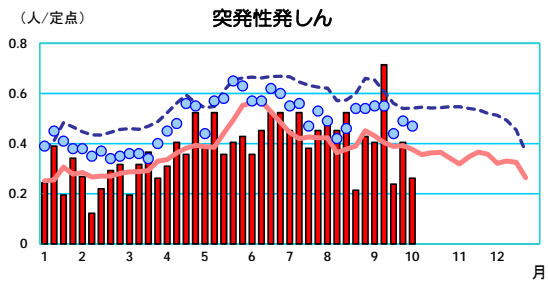
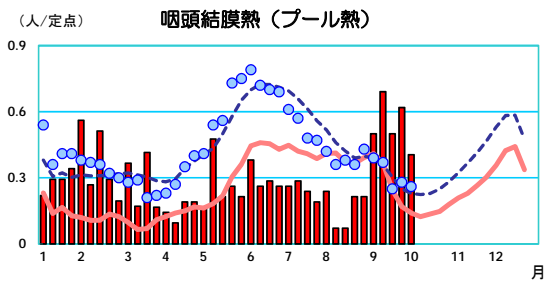
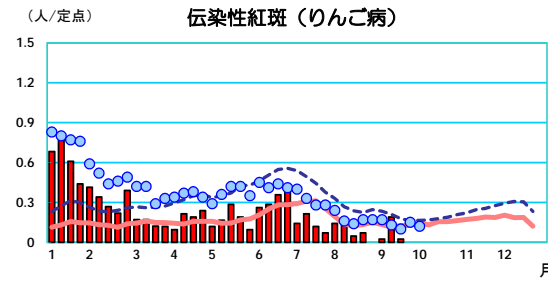
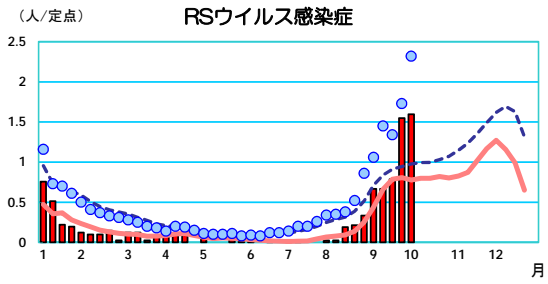
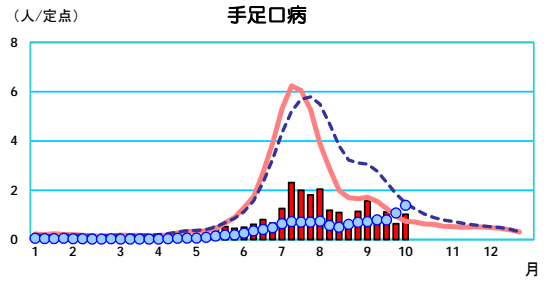
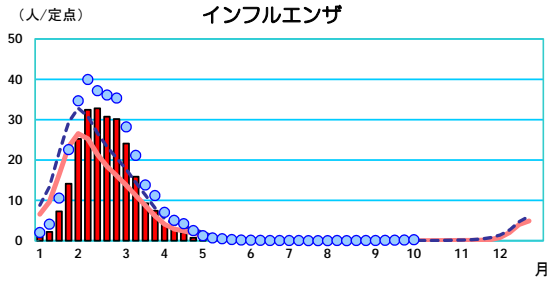
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <流行性耳下腺炎>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは, 平成28年10月12日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成28年）



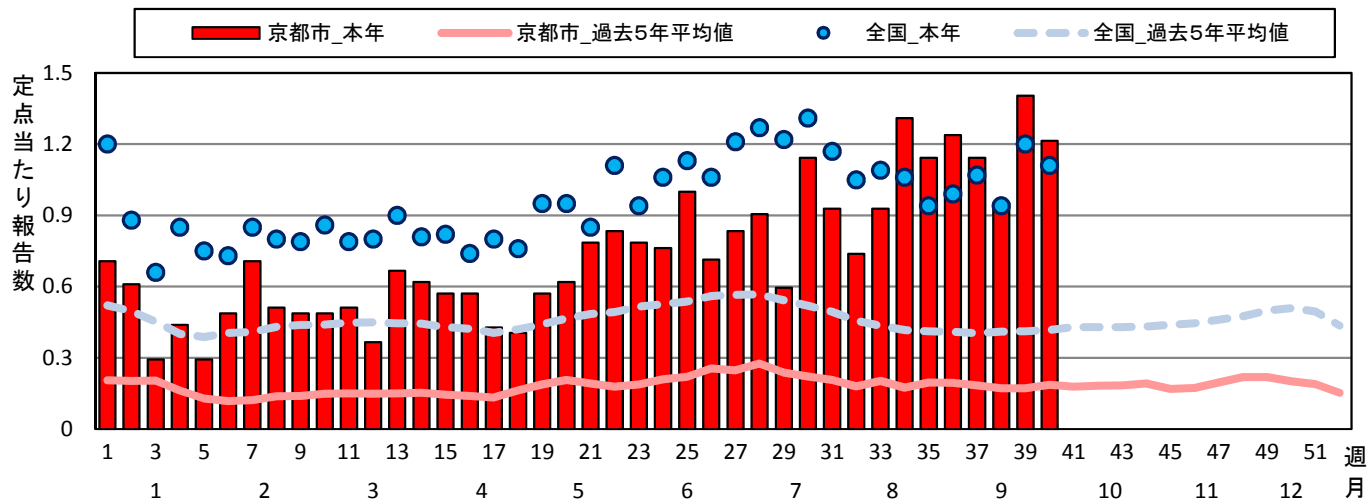
第40週(10月3日～10月9日)トピックス: <流行性耳下腺炎>

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の定点当たり報告数は本市1.21(51例)、全国1.11(3,478例)となり、共に年始から過去5年平均値を上回る状況が続き、特に5月中旬から増加しています(図1)。

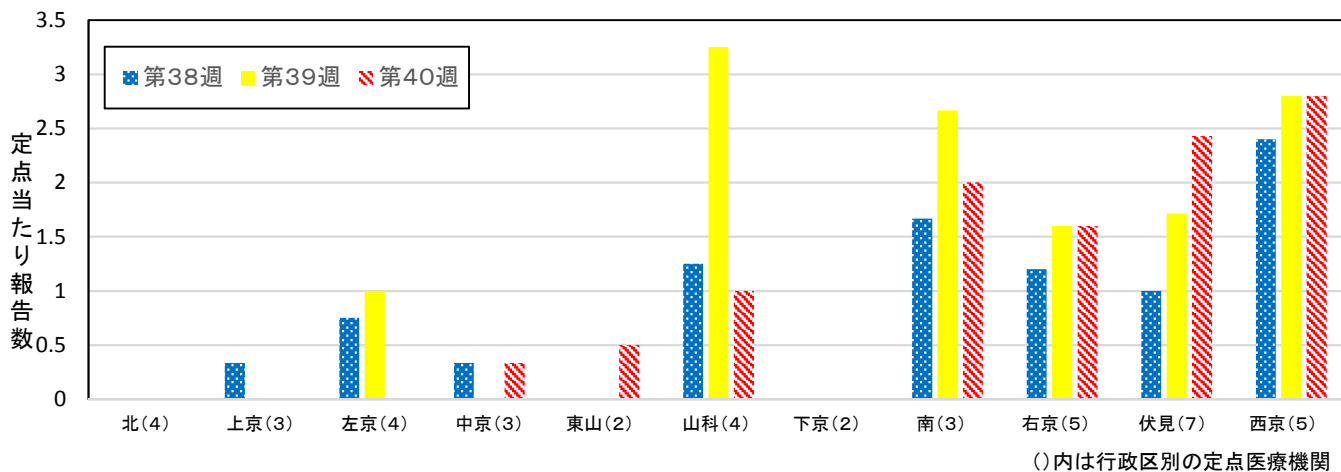
とりわけ本市の定点当たり報告数は34週以降、7週連続で全国の定点当たり報告数を上回っています(図1)。行政区別でみると、山科区及び南区では前週より減少したものの、右京区、伏見区、西京区では依然として増加傾向にあります(図2)。過去3年間の年齢階級別割合をみると、小学校就学前の乳幼児が約6割を占めています(図3)、保育施設等、小児の集団生活施設での集団発生に注意が必要です。

本疾患の主症状は、耳下腺の腫脹・疼痛及び発熱で、予後は一般的に良好です。しかしながら、無菌性髄膜炎、難聴(ムンプス難聴)、睾丸炎、卵巣炎などの合併症を引き起こすことがあります。主な感染経路は咳、くしゃみ等による飛沫感染と手指を介した接触感染です。予防にはワクチン接種が効果的ですが、任意接種であるため自己負担となります。接種を希望される場合は、かかりつけの医療機関に相談しましょう。

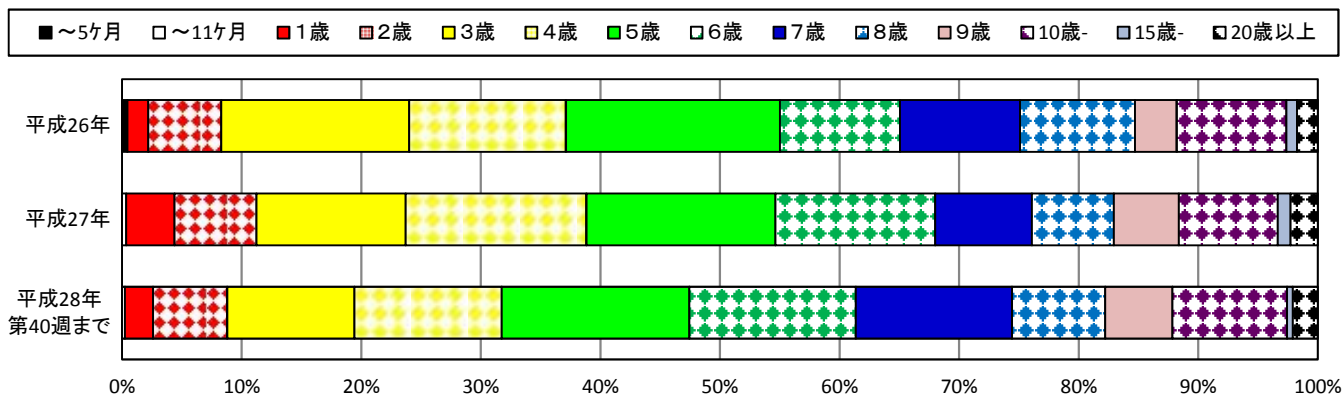
(図1)京都市及び全国の定点当たり報告数の推移



(図2)京都市行政区別定点当たり報告数の推移



(図3)京都市の過去3年間の年齢階級別割合(平成28年40週まで)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第40週

疾病,行政区別報告数

平成28年10月3日～平成28年10月9日

データ入手日:平成28年10月12日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	5	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2						
上京	-	1	-	4	2	1	-	-	1	-	-	-	-	2						
左京	1	9	-	-	5	-	2	-	-	-	2	-	-	-						
中京	-	3	1	-	5	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	2	6	1	-	21	-	-	-	-	-	-	1								
山科	-	7	1	5	3	-	3	-	1	-	2	4	-	1						
下京	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-								
南	-	-	4	-	9	1	1	-	1	-	1	6								
右京	-	15	6	5	32	-	12	-	5	-	1	8	-	-						
伏見	-	19	2	4	49	8	24	-	2	-	6	17	-	-						
西京	-	2	2	6	12	1	-	-	1	-	3	14	-	-						
京都市計	3	67	17	24	142	11	43	-	11	-	18	51	-	5	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点点あたり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	1.25	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00						
上京	-	0.33	-	1.33	0.67	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	2.00						
左京	0.14	2.25	-	-	1.25	-	0.50	-	-	-	0.50	-	-	-						
中京	-	1.00	0.33	-	1.67	-	-	-	-	-	1.00	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	0.67	3.00	0.50	-	10.50	-	-	-	-	-	-	0.50								
山科	-	1.75	0.25	1.25	0.75	-	0.75	-	0.25	-	0.50	1.00	-	1.00						
下京	-	-	-	-	0.50	-	0.50	-	-	-	-	-								
南	-	-	1.33	-	3.00	0.33	0.33	-	0.33	-	0.33	2.00								
右京	-	3.00	1.20	1.00	6.40	-	2.40	-	1.00	-	0.20	1.60	-	-						
伏見	-	2.71	0.29	0.57	7.00	1.14	3.43	-	0.29	-	0.86	2.43	-	-						
西京	-	0.40	0.40	1.20	2.40	0.20	-	-	0.20	-	0.60	2.80	-	-						
京都市計	0.04	1.60	0.40	0.57	3.38	0.26	1.02	-	0.26	-	0.43	1.21	-	0.50	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第40週

年齢階級, 疾病別報告数

平成28年10月3日～平成28年10月9日

データ入手日:平成28年10月12日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
RSウイルス感染症	年齢3	67	5	13	30	10	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		17	-	-	3	-	1	5	2	1	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		24	-	-	-	1	5	3	1	1	3	-	4	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		142	1	9	27	18	12	12	15	3	4	5	2	18	4	12	-	-	-	-	-	-	-
水痘		11	1	-	4	-	1	1	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		43	-	7	8	14	6	4	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		11	-	3	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		18	-	4	3	3	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		51	-	-	1	3	5	7	8	7	2	5	7	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.04	-	-	-	-	-	0.01	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	
RSウイルス感染症	年齢3	1.60	0.12	0.31	0.71	0.24	0.14	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		0.40	-	-	0.07	-	0.02	0.12	0.05	0.02	0.05	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.57	-	-	-	0.02	0.12	0.07	0.02	0.02	0.07	-	0.10	0.10	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎		3.38	0.02	0.21	0.64	0.43	0.29	0.29	0.36	0.07	0.10	0.12	0.05	0.43	0.10	0.29	-	-	-	-	-	-	
水痘		0.26	0.02	-	0.10	-	0.02	0.02	0.02	0.02	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		1.02	-	0.17	0.19	0.33	0.14	0.10	0.05	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.26	-	0.07	0.14	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.43	-	0.10	0.07	0.07	0.05	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		1.21	-	-	0.02	0.07	0.12	0.17	0.19	0.17	0.05	0.12	0.17	0.12	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.30	-	0.10	-	0.10	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第40週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成28年10月12日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		1	-	-	3	2	3
RSウイルス感染症		14	28	28	33	65	67
咽頭結膜熱		9	21	29	21	26	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		33	27	34	28	23	24
感染性胃腸炎		221	157	143	123	168	142
水痘		12	6	12	12	15	11
手足口病		48	66	36	47	27	43
伝染性紅斑		-	1	8	1	-	-
突発性発しん		18	17	30	10	17	11
百日咳		1	-	-	-	1	-
ヘルパンギーナ		18	27	13	14	23	18
流行性耳下腺炎		48	52	48	40	59	51
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	2	3	9	7	5
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	2	1	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		425	404	384	343	434	392

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		0.01	-	-	0.04	0.03	0.04
RSウイルス感染症		0.33	0.67	0.67	0.79	1.55	1.60
咽頭結膜熱		0.21	0.50	0.69	0.50	0.62	0.40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.79	0.64	0.81	0.67	0.55	0.57
感染性胃腸炎		5.26	3.74	3.40	2.93	4.00	3.38
水痘		0.29	0.14	0.29	0.29	0.36	0.26
手足口病		1.14	1.57	0.86	1.12	0.64	1.02
伝染性紅斑		-	0.02	0.19	0.02	-	-
突発性発しん		0.43	0.40	0.71	0.24	0.40	0.26
百日咳		0.02	-	-	-	0.02	-
ヘルパンギーナ		0.43	0.64	0.31	0.33	0.55	0.43
流行性耳下腺炎		1.14	1.24	1.14	0.95	1.40	1.21
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	0.20	0.30	0.90	0.70	0.50
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	2.00	1.00	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		10.26	9.77	9.37	10.78	11.82	9.69

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。